JFA SPORTS MANAGERS COLLEGE

2026年度 SMC サテライト in 栃木
実施（募集）要項

主　催　公益社団法人栃木県サッカー協会／公益財団法人日本サッカー協会

受講対象　スポーツ組織の運営に携わる方　／　その他、スポーツ選手や指導者など
※サッカー関係者以外でも受講できます。

受講料　22,000 円（消費税 10%込み）

身に付く力　自立した魅力あるスポーツ組織づくりに必要な明確なビジョンを描く力
スポーツ組織の運営に必要なマネジメントの基本的な力

修了要件　下記全てのセッションを受講し、Web アンケートに回答すること（セッション 1、2 の受講は必須）

※ 欠席の場合、当該セッションのみ再受講していただきます。受講料の返金はいたしません。また、補講の受講料が必要となる場合があります。

※ Web アンケートには JFA Passport アプリを利用いただきます

応募方法　JFA 公式アプリ「JFA Passport」よりお申し込みください
※締切期日：2027 年 1 月 15 日（金）
※応募が多数あった場合は、応募内容をもって審査いたします。（定員 20 名程度）

講　座　計 6 つのセッション（各 3 時間）　／　インストラクターは JFA から派遣

セッション	タイトル	日時	会場
	受付	1 月 30 日（土）　9:30～ 9:45	学校法人栃木シティ学園
	開講式	9:45～10:00	CITY　FOOTBALL　ACADEMY
セッション 1	ビジョン	1 月 30 日（土）10:00～13:00	〃
セッション 2	環境分析	1 月 30 日（土）14:00～17:00	〃
セッション 3	コミュニティデザイン	1 月 31 日（日）10:00～13:00	〃
セッション 4	SWOT	1 月 31 日（日）14:00～17:00	〃
セッション 5	行動計画	2 月 6 日（土）10:00～13:00	〃
セッション 6	目標管理	2 月 6 日（土）14:00～17:00	〃
	閉講式	2 月 6 日（土）17:00～17:30	〃

◆ 修了要件と補講について

SMC サテライト講座は、全てのセッションへの受講及び各セッションのアンケートへの回答をもって修了とします（セッション 1、2 の受講は必須）。
欠席したセッションは、2026 年度中に他都道府県で開催するサテライト講座の対象セッションを補講してください。なお、補講の際の受講料は、開催の都道府県・自治体等にお問い合わせください。

＜本件に関するお問合せ先＞

公益社団法人栃木県サッカー協会　（担当者名）中山　貴之
TEL:　028-688-8411　FAX：028-688-8400 e-mail：info@tfa.or.jp

なお、講座当日は運営の都合で事務局への連絡が取れない場合がございます。
遅刻、欠席等のある場合は、可能な限り前日までに予めご連絡いただきますようお願いいたします。

◆ 講座概要

Session 1 ビジョン



どのような組織にとっても、明確な将来のビジョンを持つことは非常に重要なことです。将来のビジョンがあるからこそ、現状の改善があります。そして、将来のビジョンに向かっていくプロセスこそ、マネジメントそのものです。自分たちスポーツ組織が、将来、どのようにありたいのか。この講座では、そういったことを、皆さん一人ひとりに考えて頂きます。自身で明確な将来のビジョンを持つことが、自立したマネジャーとしての第一歩です。将来のビジョンがあるからこそ、今後、なすべきことが見えてきます。そして、ビジョンを実現するために、今足りないものは、自身で創り上げていくのです。それが、自立したマネジャーの仕事です。

Session 2 環境分析



スポーツをより身近にすることで、人々が幸せになれる環境を作り上げる。JFA にはこのような思いがあり、皆様にこの SMC でマネジメントを学んで頂きたいと考えています。この講座では、自身の思いとは別に、今日のスポーツをとりまく社会を様々な観点から考えて頂きます。今、自分たちをとりまく社会が必要としていること、そうしたことを的確に捉えることで、組織のマネジャーとして、今後なすべきことがきっと見えてきます。人々が幸せになれる環境を作り上げたい。ですから私たちは人々を知る必要があります。こうして外部環境を分析し、改めて、先に描いたビジョンを再考します。

Session 3 コミュニティデザイン



地域に根差したクラブづくり―― 全ての指導者、マネジャーが追い求めるスポーツクラブの理想像。人々の結びつきを創造するということは、他者との関係が希薄化している現代において、クラブに求められる大きな要素の一つと言えるでしょう。しかしながら、一言に「人と人をつなぐ」と言っても、もはや「立派なハコモノがある」だけでは人は集まりません。地域の人々のつながりを創造するために必要なものは何か。本講座では、地域のクラブやスポーツ団体で活躍されている皆さまとともに、「人と人がつながる仕組みづくり」について、チームビルディングのプロセス等を通じて、コミュニティを「デザインする」ことについて、考えたいと思います。

Session 4 SWOT



この講座では、SWOT という枠組みを通じて、自身（自分の組織）を分析します。SWOT の S は自身にとっての「強み」を示し、W は「弱み」、O は「機会」、T は「脅威」を表します。この4つの観点から分析を行うことで、自分自身のおかれた環境が見えてきます。それにより、きっと先に描いた将来のビジョンも違うものになるはずです。将来のビジョンを描く際、もちろん自分の思いも重要ですが、自分の客観的な分析も不可欠です。ビジョンは仲間と共に具現して行きたいものです。独り善がりなビジョンでは、きっと具現は難しいでしょう。客観的な自社分析に基づく、その延長としてのビジョンであることが望まれるわけです。

Session 5 行動計画



これまでの講座で、はじめに描いたビジョンを様々な観点から見直してきました。この講座では、先に描いた将来のビジョンを具現するプロセスをより鮮明な形にして頂くために、今の自分が「やりたいこと（Will）」、「できること（Can）」、「求められていること（Need）」という観点から考えて頂きます。私たちは限られた資源の中で生きます。例えば、サッカーをしたければ仲間やボールやグラウンドが必要ですが、それらは常に無限にあるものではありません。自身に与えられた資源を有効に活用し、さらには自身が持つ資源を、自らの行動により増やしていくことが求められるのです。

Session 6 目標管理



この講座では、これまで描いてきたビジョンの具現に向けて、皆さんがそこに到る道、アクションプランを考えます。漠然と描いた将来のビジョンも、このように年次ごとのアクションプランに落とし込むことで、より鮮明になります。今からやらなくてはならないこと、数年後には、こうなっていて、その時にこうするなど。ここで描いたアクションプランは、マネジャーとしての有効な目標管理ツールになります。同時にそれは、将来に向けた道（プロセス）のイメージであり、時間軸を伴ったより鮮明なビジョンそのものです。ビジョンの具現、後はあなた自身の取り組み次第です。自立したマネジャーとして、組織を率い、掲げたビジョンを具現して下さい。